

# お客様への「おねがい」

## ※引越しに関する「要領」及び「おねがい事項」

### 1. ダンボールへの梱包

- ① ダンボールへの詰め込みは“使わないもの”から梱包してください。
- ② できるだけ奥の部屋から片付け、部屋単位で梱包してください。
- ③ 洋服はダンボールにできるだけ詰めて梱包してください。（ダンボールが変形しない程度）
- ④ ダンボールは“開けなくても判る様に”明記しておいてください。  
（上書きだけでなく、横にも書いていただくと重ねても見やすくなります。）
- ⑤ 本、食器などでダンボール自体が重くなる場合は、ダンボールの底に十字、又はH型にテープを貼ってください。  
（重さ20kg程度）
- ⑥ ダンボールの中は、できるだけ隙間が空かない様に詰めて梱包してください。  
（隙間がある場合は緩衝材及び新聞紙等を詰めてください。）

### 2. 台所用品梱包

- ① 食器類はできるだけ同じ大きさのものをまとめてください。大皿等はタテにして詰めてください。破損しにくくなります。  
また、食器の間には必ず緩衝材をいれ空間がない様にしてください。
- ② ビン類は必ず立ててフタをきっちり閉めてください。フタがないものに関しては、ラップ等でフタをし、輪ゴムでとめてください。  
ビンの間には必ず緩衝材を入れてください。（新聞紙等）  
ナイフ、フォーク、スプーンなどは紙で包み輪ゴムで止めると便利です。

### 3. 電気製品のお取扱い

- ① ストープ、ファンヒーターの灯油は必ず抜いて、空にしてください。  
空焚きもお願いします。（灯油が残っていると、他の家財と一緒に運べなくなります。）
- ② パソコン、オーディオ類の配線は予め抜いておいてください。  
配線がわかりにくい場合は、印をつけておくことも一つの方法です。
- ③ パソコンの大事なデータは必ずバックアップをお願いします。  
バックアップされていないパソコンはお運びできません。外部に損傷がなく、内部機能上の故障は保障いたしかねます。
- ④ 洗濯機は水抜きをお願いいたします。
- ⑤ 冷蔵庫は中のものは空にし、引越前日に電源を抜いておいてください。また、引越先では設置後すぐに電源は入れずに、1時間程度時間を置いてから電源を入れてください。
- ⑥ 特に生もの、冷凍食品にお気をつけください。
- ⑦ 電気製品のヘルツ交換、ガス器具のカロリー変更等、ご確認ください。

### 4. その他

- ① 貴重品はダンボールへ梱包せず、必ずお客様ご自身で携帯してください。  
（宝石貴金属・現金・キャッシュカード・鍵・有価証券・各種通帳・印鑑・重要書類等）
- ② 家具などの木製品にはガムテープ、クラフトテープは塗装等が剥がれる可能性があるため絶対に貼らないでください。
- ③ 布団袋の中へは割れ物は絶対に入れないでください。
- ④ 布団袋は、布団を重ね、上からかぶせると簡単に梱包できます。

以上ご確認下さい。尚、ご不明な点については、カスタマーセンターまでお問合せください。